

自学・自治・創造の教育

ひとり立ち

「ひとり立ち」していく子どもの姿

- 分からないこと見つけ、調べたり聞いたりしながら、問題解決しようとする子ども【主体的な学び】
- 意見の違いを認め合ったり、分かったことを聞き手に説得したりしようとする力を身に付けた子ども【対話的な学び】
- 学んだことを発展させたり、日常生活に生かそうとしたりする、さらには、他に生かせる分野を探そうとする子ども【深い学び】

研究主題

「ひとり立ち」する子どもの育成

～自ら考え、なかまと関わり合いながら学びを深める子どもの育成～

研究の視点

[算数科を中心として]

- 自分の考えと比べながら聞く(「話す」ために・「つなぐ」ために)
【「学ぶかまえ」の側面から】
- 根拠をもって説明する(「言葉」をつなぐ・「思考」をつなぐ)
【「学ぶなかま」の側面から】
- 考えを深めたり新しい考えを生み出す手立ての工夫
(「話す」へ・「高め合い」へ) 【「学ぶ方法」の側面から】
- 到達度問題集・B-PLAN問題集を活用した児童の学力の把握

学び方学習の推進

学級経営の充実

くらし

地域・関係機関との連携

児童の実態

保護者との連携